



目次

- 1 ようこそ！
- 2 付属品
- 4 バッテリー
- 6 充電のためのセットアップ
- 8 バッテリーの充電
- 9 機器の充電

ようこそ！

Voltaic™の solar 発電パネル付バッグ(リュックサック)は、携帯電話、PDA、デジタルカメラ、GPS、MP3 プレーヤーなどの携帯エレクトロニクスを充電できるように設計された持ち運びできる発電機です。

まず、標準的なカーチャージャーを使って機器を充電することができます。バッグの内部に据え付けられたバッテリー(蓄電池)に接続されているソケットに付属のカーチャージャーを差し込んでください。カーチャージャーを使わなくても、USB アダプターや携帯電話やその他の携帯機器に共通に使えるアダプターが付属していますので、それを使ってバッテリーパックに接続して充電できます。

solar パネルは 4W までの電力を発電できます。solar パネルは、軽くて、防水性にすぐれ、紫外線にも強く、かつ、毎日にも使用にも耐えうるほど強靱です。

solar パネルによって発電された電気は軽量のリチウムイオン電池(バッテリー)に蓄えられます。バッテリーは日光の照射がなくても電力がとぎれることなくスムーズに供給されるようにします。バッテリーは家庭用の AC 電源からでもカー電源からでも充電できます。そのために、AC アダプターとカーチャージャーが付属しています。



警告！：バッテリーは濡らさないようしてください。火に投げ込んで燃やしてはいけません。分解してもいけませんし、ショートさせてもいけません。高温にさらすと、バッテリーもご使用の機器も故障する恐れがあります。全ての機器がバッテリーあるいは solar パネルから充電できるとはかぎりません。Voltaic 社はこの警告に反した使用によって引き起こされた故障あるいは怪我には何の責任もありません。



注:これらの付属品の実際の形状は、写真と異なる場合があります。特にアダプターは最新の機器への対応を考慮して入れ替えますし、その他の付属品も必要に応じて更新して入れ替えることがあります。アダプターの最新情報はホームページ(<http://japan.acgears.com/faq.php>)で公開しています。

付属品

① バッテリー:

- ・solar パネル(あるいは家庭用コンセント/カーチャージャー)から得た電気をその電気が実際に使われるまでの間蓄えます。
- ・機器への電力の供給を調整します。

② パワーアウトケーブル:

- ・さまざまな機器に接続するには各種アダプターが必要ですが、各種アダプターは、このパワーアウトケーブルを経由してバッテリーに接続します。
- ・バッテリーの”DC OUT”端子に差し込みます。

③ 各種アダプター:

- ・パワーアウトケーブルに差し込みます。機器とパワーアウトケーブルの間に入ります。
- ・注意！まず、最初にバッテリーを機器の正しい電圧にセットしてください。
- ・アダプターが対応している機器のリストを弊社ホームページ (<http://japan.acgears.com/faq.php>) で公開しています。

④ カーチャージャーSocket:

- ・カーチャージャーを使って機器を充電する時に使います。
- ・バッテリーに差し込みます。その時バッテリーは 7.2V に設定しなければなりません。solar パネルに直接接続することもできます。

⑤ USB アダプター:

- ・USB チャージャーを使って充電する時に使います。
- ・バッテリーに接続します。その時、バッテリーの電圧は 5V に設定してください。

⑥ AC アダプター:

- ・家庭用コンセントからバッテリーを充電する時に使います。
- ・バッテリーの下部にある“DC IN” に差し込みます。

⑦ カーチャージャー:

- ・車からバッテリーに充電する時に使います。
- ・バッテリーの下部にある“DC IN” 端子に差し込みます。



バッテリー

- ① **電圧スイッチ:** バッテリーからの出力電圧を調整します。必ず、機器に対して正しい電圧が充電されていることを確認してください。USB チャージャーやほとんどの携帯電話は 5V です。カーチャージャーは 7.2V です。
- ② **DC OUT 端子:** パワーアウトケーブル、USB アダプター、カーチャージャーsocket を接続します。
- ③ **ランプのスイッチ:** 暗がりでもバッテリーを照らすランプのスイッチです。フル充電すると約 55 時間持ちます。
- ④ **充電インジケータ:** 充電の状態を表示します。(急速充電の場合は赤色に、ゆっくりとした充電の場合は緑色に光ります。)
- ⑤ **バッテリー残量確認ボタン:** ボタンを押して、緑色ならばフル充電、黄色ならば約半量、残り少ない場合は赤、まったくない場合は光りません。
- ⑥ **DC IN 端子:** solar パネル、AC アダプター、カーチャージャーからバッテリーを充電する時、ここに差し込みます。(バッテリーの下部にあります)



充電のためのセットアップ

バッテリーはバッグの前面のポーチの中にクリップを差込む場所がありますので、そこに留めます。その場所には solar パネルからのケーブルが出てきています。バッテリーは、クリップからはずして別の場所で使ってもかまいません。

- ① **バッテリーケーブル:** solar パネルをバッテリーにつなぐケーブルです。太陽光に照らされて発電している時はかならずこのケーブルをバッテリーに接続してください。
- ② **Solar パワーケーブル:** solar パネルで発電された電気(10V、400mAまで)を直接機器に供給する時に接続するケーブルです。バッテリーが供給できる最大電圧の 7.2V 以上の電圧が必要な時に有効です。(例えば、カーチャージャーのなかにはそのようなものがありますし、機器の内臓電池が 8.4V 必要なものもあります。)
- ③ **カーチャージャーSocket:** 通常のカーチャージャーでの充電ができるようにしたものです。バッテリーを 7.2V に設定して、この Socket をバッテリーに差込んでください。7.2V を超える電圧が必要な場合は、この Socket を Solar パワーケーブルに直接差込みます。
- ④ **ショルダーへの電気の供給:** ショルダーストラップに取り付けた機器に電気を供給するために、ショルダーに出ているケーブルをバッテリーの“DC OUT” 端子に差込みます。この機能はすべてのバッグで使えるわけではありません。

バッテリーの充電

バッテリーは solar パネルで発電された電気を、機器の充電が必要な時まで蓄えます。(これは家庭用の solar システムと似ています)太陽光によってパネルが発電している時はかならずバッテリーに接続してください。

発電量を最大にするには、バッグを直射日光に当たる場所において、solar パネルを太陽光に直角にすることです。バッテリー表示が緑色に光りますが、これは、ゆっくり充電中であるという意味です。状況がよければ、8-10 時間で充電が完了します。

Solar パネルが発電している時、バッグの外側中央にある Voltaic ロゴの中央が光ります。注:太陽光が弱かったり、屋内の照明の場合は、ロゴの輝きは極めて弱い状態(あるいは輝きを確認ができない状態)になりますが、それは発電量がかなり少ないということです。

バッテリーは AC アダプターを使って家庭用コンセントからも充電できますし、カーチャージャーを使って車からも充電できます。(DC IN 端子に差込んでそれらのチャージャーを差込みます)バッテリーの充電中表示は赤色になります。これは、急速に充電されているということです。フル充電されると、表示は緑色に変わります。

機器の充電

Voltaic™ solar バッグはできるだけ多くの機器を充電できるように、すなわち、幅広い電圧に対応できるように設計されています。そこで、まず、バッテリーの電圧を機器の電圧に合うように設定してから、機器に接続することが肝要です。

電圧の設定: バッテリーは3種類の電圧(3.5V, 5V, 7.2V)に設定できます。solar パネルからのケーブル(solar パワーケーブル)は10Vの電圧を供給します。機器に必要な電圧を調べる方法: 多くは、機器本体に記載がありますし、機器の取扱説明書に記載があります。あるいは、たいてい、機器のチャージャーにも記載があります。ほとんどの携帯電話は5Vで充電されますし、USB チャージャーも5Vです。注: 機器に必要な電圧以上の電圧で充電してはいけません。

カーチャージャー-Socket: カーチャージャーは多くの機器が対応しています。カーチャージャーでバッテリーから充電する時、このカーチャージャー socket 経由で接続します。一般的には、カーチャージャーは7.2Vで動作します。それ以上の電圧が必要なカーチャージャーの場合は solar パネルに直接接続して10Vまでの電気を取得できます。

USB アダプター: USB チャージャーが付属している機器なら、USB アダプター経由でバッテリーに接続できます。(バッテリーの電圧を5Vに設定してください)。注: 中にはPCからしか充電できないUSB チャージャーがあります。

各種アダプター: 携帯電話などの多くの機器のチャージャーは付属の各種アダプターを使えば、バッテリーに接続できます。機器に対応するすべてのアダプターは付属していませんが、別売りで対応できるようにしていますので付属のアダプターがお持ちの機器で使えない場合は、弊社サポート係りにご連絡いただくようお願いいたします。(古い機種の機器など、別売りアダプターでも対応できない場合がありますが、その時は、USB アダプター経由でUSB チャージャーを使うか、カーチャージャー socket 経由でカーチャージャーを使うかして充電していただくようお願いいたします。)

関連する詳しい情報は:
<http://www.acgears.jp>